9 火葬とお骨上げ

●火葬場で納めの式をおこないます

○火葬場の火炉の前に柩が安置されます。
○僧侶の読経が始まったら焼香または最後の対面をします。
※火葬場により作法が異なります。
○納めの式が終わると点火します。
○火葬場から帰った人は塩払いをします。
※浄土真宗などでは行いません。宗旨宗派により異なります。

●火葬が終わった後、お骨上げをします

○お骨上げは指定の時間に遅れないようにして下さい。

●お骨を持ち帰ります

○お骨は、喪主が両手で抱え持つようにします。
○火葬場から帰った人は塩払いをします。
※宗旨・地域の習慣によって異なります。

●分骨について

○遺骨の一部を別のお墓に埋葬する事を分骨といいます。葬儀の時点で分骨する事が決まっている場合はその旨を当社にお伝えください。

10 精進落しと初七日

●精進落し

○喪主がおれの挨拶を述べ、故人を偲んで精進落としを行います。

●初七日法要

○初七日法要は、亡くなった日、もしくは亡くなった日の前日から数えて七日目に行いますが（地方により異なります）お骨が帰った後に行うことも多くなりました。
○僧侶や参列者の日程を調整して初七日法要の日時を事前に決めておきます。

●皆さんで故人を偲びます

○親戚関係と、葬儀に際して特にお世話になった方々を招きます。
○僧侶を招き、お経をお願いします。
○参列者にはお供物のお下がりをお渡しします。
※初七日に必要な品々も、ご要望に合わせてご用意させていただきます。
※法要料理などの手配もいたします。

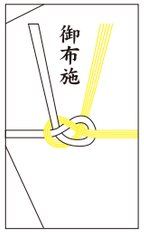
●やめよう飲酒運転

○当社では、車を運転される方や未成年の方への、酒類の提供は行いません。

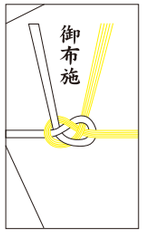
11 仏事の水引きと表書きの一例

●お寺様への御礼

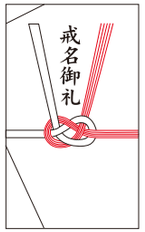
○ご葬儀の場合
別にお膳代・お車代を包む場合は白無地の封筒で。



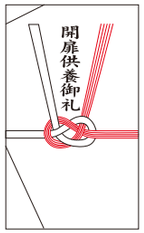
○ご法事を営まれる場合
忌明前は白黒の水引を、忌明後は黄白の水引を使用。別にお膳代・お車代を包む場合は白無地の封筒で。



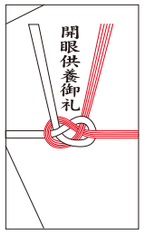
○戒名・法名を授与された時の御礼
赤白の水引を使用。表書きは（法名料・位戒料・戒名料）でもよい。



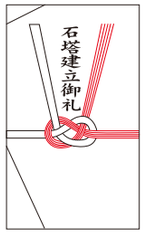
○新しくお仏壇を開扉する際の御礼
赤白の水引を使用。表書きは（入仏慶讃御礼・御移徙御礼または入魂料）でもよい。



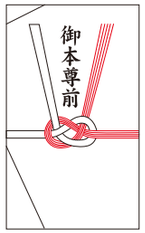
○新しくお仏壇に開眼・入仏・入魂する際の御礼
赤白の水引を使用。



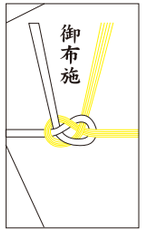
○新しくお石塔に入魂する際の御礼
赤白の水引を使用。



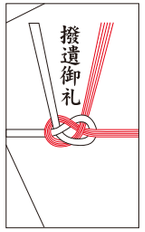
○新仏事に関してお寺様にお世話になった時の御礼
赤白の水引を使用。表書きは（御宝前）でもよい。



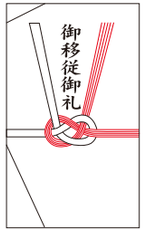
○ご法事やお盆・お彼岸に墓前で読経していただいた御礼
黄白の水引を使用。



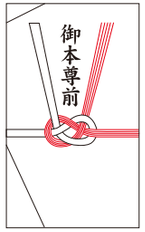
○御家のお仏像修理のため一時魂を抜いてもらう御礼
赤白の水引を使用。



○御家のお仏像・お仏壇修理のため一時的に場所が移り変わるので読経していただいた御礼
赤白の水引を使用。



○お寺様の落慶やご住職が変わった時などのお祝事に
赤白の水引を使用。表書きは（御宝前）でもよい。



memo